

> VA2418-SMH-7

液晶ディスプレイ
ユーザーガイド

モデル番号 : VS16422
P/N: VA2418-SMH-7

**ViewSonic®をお選びいただき、
ありがとうございます。**

> 安全上のご注意

この製品をお使いになる前に、よくお読みの上、安全にお使いください。

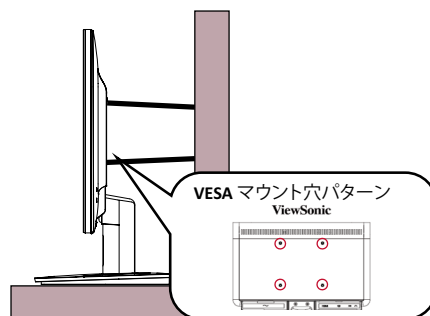
- 本ユーザーガイドは、安全な場所に保管してください。
- 全ての注意事項を読み、全ての仕様説明にそってお使いください。
- ご使用の際は、ディスプレイから45 cm以上離れてお座りください。
- 換気を妨げないよう、ディスプレイの周囲最低10 cmは、清潔な状態を保ってください。
- ディスプレイは風通しの良い場所に置いてください。また、ディスプレイの内部に熱がこもらないように通風孔周辺には物を置かないでください。
- 発火や感電の危険を減らすため、水気、湿気がある場所での使用は避けてください。
- ディスプレイは直射日光の当たる場所に置かないでください。
- また、エアコンやストーブ、その他発熱する機器などの近くには設置しないでください。
- 本体の清掃は、やわらかい乾いた布などで行ってください。詳細は、「メンテナンス」の章(32 ページ)をご覧ください。
- 素手で画面に触れると指紋がついて汚れてしまう場合があります。画面部分のお手入れについても、「メンテナンス」の章(32 ページ)をご覧ください。
- 画面の表面は傷つきやすいので、鋭利なものや硬いもので触れないようにしてください。
- 本体を移動させる際は、落としたり、何かにぶつけないように十分にご注意ください。
- 本体を傾斜や凹凸のある場所、不安定な場所に置かないでください。本体が転倒、落下してけがや故障の原因となります。
- ディスプレイや接続ケーブルの上には重いものを置かないでください。
- メーカーが指定するキャビネット、スタンド、アームまたは設置方法を使用してください。
- 本製品を安全に支えることができる家具を使用してください。
- 机など家具に設置されている本製品は縁からはみ出していないことを常に確認してください。
- 家具と本製品の両方を適切な固定せずに、食器棚や本棚などの背の高い家具の上に本製品を置かないでください。
- 子供たちに本製品や周辺機器に到達するための家具に登る危険性を教えてください。
- 子供がいる可能性のある場所に本製品を設置しないでください。
- おもちゃやリモコンなど子供が踏む可能性のあるものを、製品が置かれている周辺機器や家具の上に置かないでください。

- 万一、煙、異音、異臭などが発生した場合は、直ちに本体の電源を切り、販売店またはViewSonic® カスタマーサポートセンターにご連絡ください。そのまま続けてお使い頂くことは大変危険です。
- 分極プラグや接地プラグの安全規定を妨げないようにしてください。
分極プラグは2つのブレードがあり、一方がやや幅広になっています。アースタイプのプラグには、2本のブレードと1本のアース用突起があります。幅の広いブレードとアース用突起は、安全のために用意されています。プラグがコンセントに合わない場合は、形状が一致する変換アダプタをご使用ください。
- プラグをコンセントに接続するときは、アース端子を絶対に取り外さないでください。
- 本製品や周辺機器に接続されているコードやケーブルは、つまずいたり、引っ張ったり、つかんだりせずご使用ください。
- プラグや電源コードが、何か物に踏まれたり、挟まれたりしないようにしてください。本体から突出した電源コード部分は、特に注意してください。電源プラグはコンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。
- 長期間使用しない場合には、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 本製品は、24 時間連続使用を前提として設計されておりません。部品の消耗を加速させる原因や帯電による不具合の原因となりますので、24 時間連続でのご利用は避けてください。
連続使用は1日最大約8時間が推奨となります。
- 建物に設置されている配電系統をご確認ください。配電系統は定格電圧120 / 240V、20Aの回路ブレーカーを提供する必要があります。
- 付属品/ アクセサリはメーカーが指定する物のみをご使用ください。
- 移動台車を使用して製品を移動する際には、転倒によって怪我をしないようにご注意ください。
- 製品の修理は、ViewSonic® カスタマーサポートセンターにご依頼ください。以下のような破損の場合は、修理が必要となります。
 - » 電源ケーブルまたはプラグが破損している。
 - » 本体に液体がかかったり、何か物を落としてしまった。
 - » 雨や湿気にさらしてしまった。
 - » 本体が正常に操作できない、または落としてしまった。
- イヤホンやヘッドホンを使用する際は、音量を適切なレベルまで調整してください。長時間大音量で聴いた場合、聴力に悪影響を及ぼすことがあります。



- ロープやケーブルなど他の装置を使用して、ディスプレイを壁や固定物に固定すると、ディスプレイの転倒、落下を防ぐのに役立ちます。

穴パターン (W x H)	インターフェイスパット (W x H x D)	ネジ穴径	ネジの仕様 および数量
100 x 100 mm	115 x 115 x 2.6 mm	Ø 5 mm	M4 x 10 mm 4 個



注意事項:

- ロープやケーブルは100Nの力に耐えられる必要があります。
- ロープやケーブルがまっすぐに設置していることを確認してください。ディスプレイが外力で傾かないように、背面は壁に面している必要があります。
- どの高さや回転角度になっても、外力によってディスプレイが傾かないように確認してください。
- ディスプレイを再設置する場合は、上記注意事項を適用する必要があります。

> 目次

安全上のご注意	3
はじめに.....	8
付属品	8
各部の名称	9
正面図および背面図	9
入出力ポート	9
セットアップ	10
スタンドの取付	10
壁かけでご使用する場合	11
セキュリティスロットの使用	12
本体の接続.....	13
電源との接続	13
外付け機器との接続	14
ディスプレイの使用.....	15
視聴角度の調整	15
傾き角度調整.....	15
本体電源のオン／オフ	16
コントロールボタンの使用	16
OSD メインメニュー	17
ホットキー	18
設定	20
一般的な操作.....	20
OSD メインメニュー構成	22
付録	25
仕様	25
用語説明	27
アルファベット順.....	27
五十音順.....	27

規制およびサービス情報	33
コンプライアンス情報	33
RoHS2コンプライアンス宣言	33
著作権情報	34
免責条項	34
カスタマーサポート	35

> はじめに

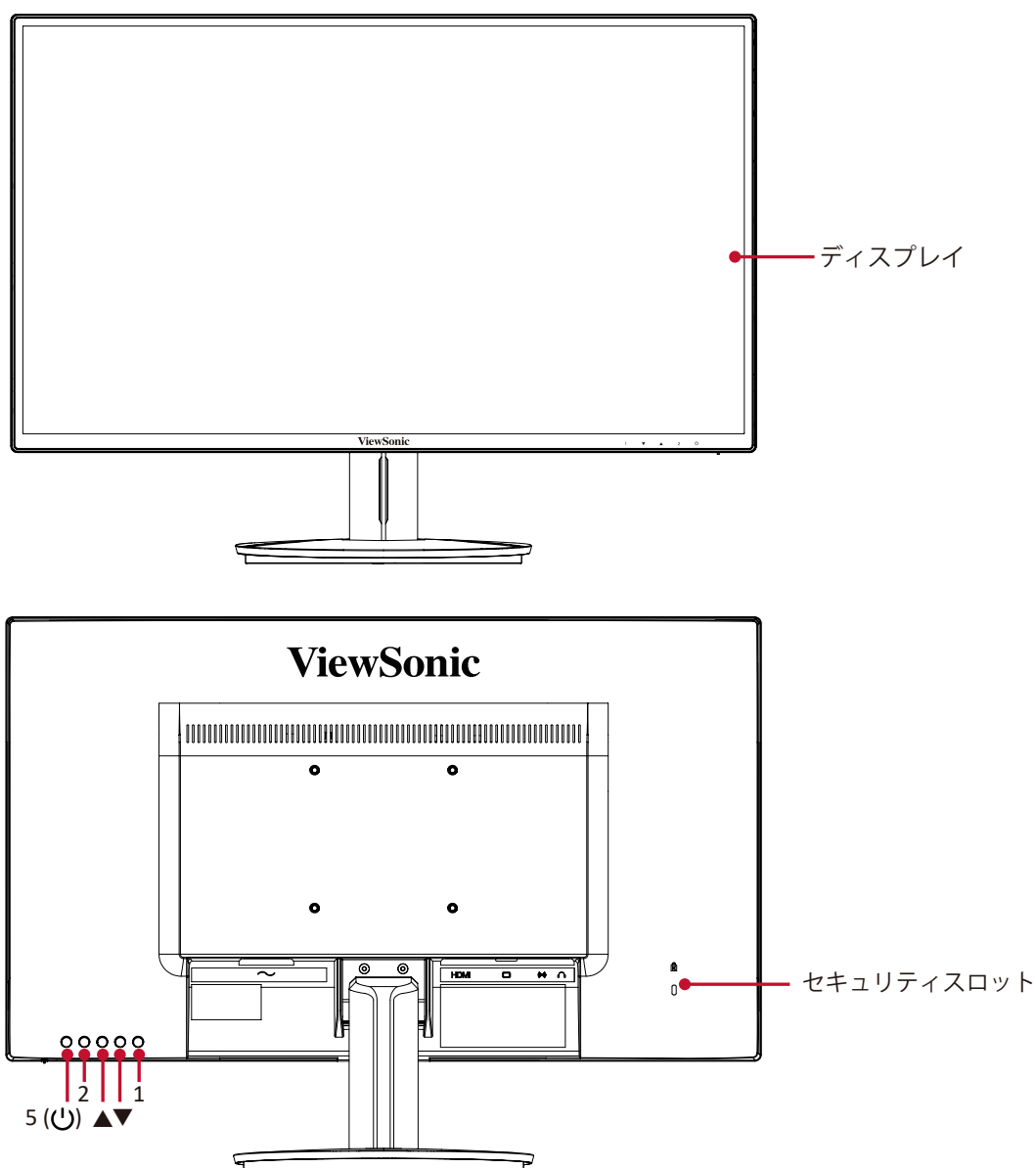
付属品

- 電源ケーブル x 1
- HDMI ケーブル x 1
- クイックスタートガイド
- 保証書

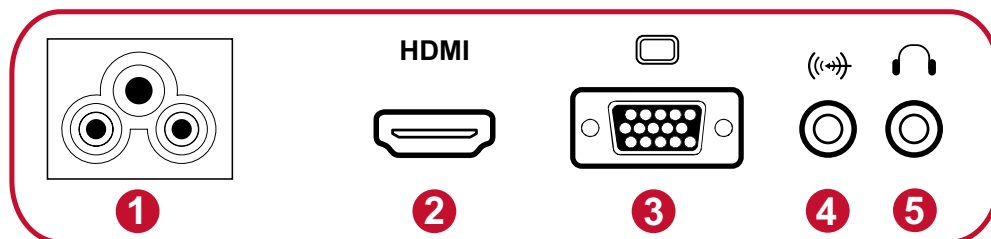
注意事項： 同梱されている電源ケーブルとビデオケーブルは、お住まいの国や地域によって規格が異なる場合があります。

各部の名称

正面図および背面図



入出力ポート



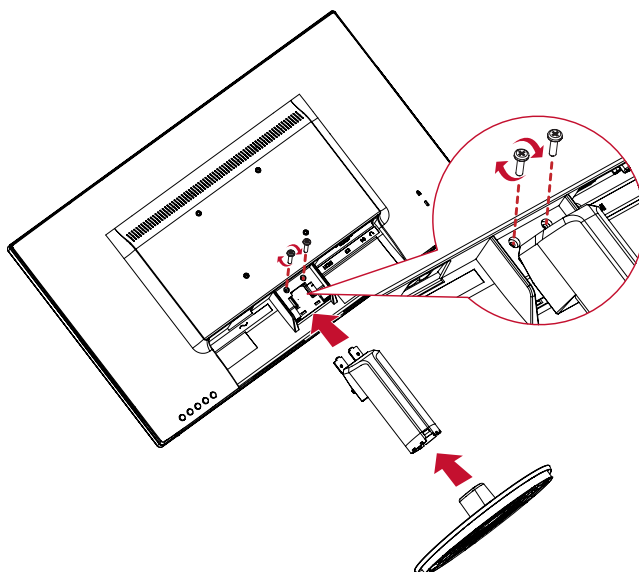
- | | | |
|---------------|-----------------|------------|
| 1. AC 入力ジャック | 2. HDMI 1.4 ポート | 3. VGA ポート |
| 4. オーディオ入力ポート | 5. オーディオ出力ポート | |

注意事項: 1/▼/▲/2/5(⏻) ボタンとこれらの機能に関する詳細については、18 ページの「ホットキー」をお読みください。

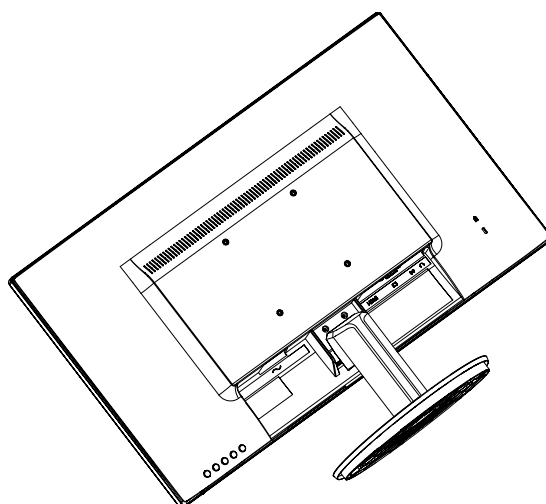
> セットアップ

スタンドの取付

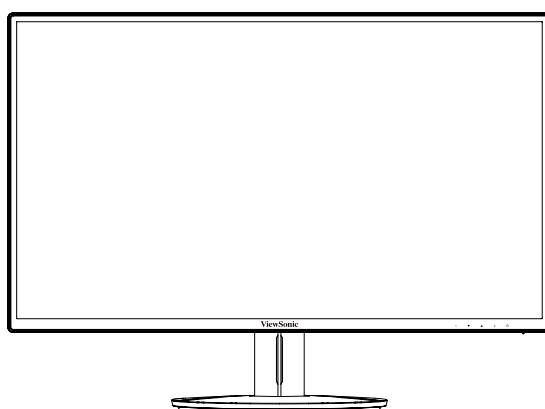
1



2

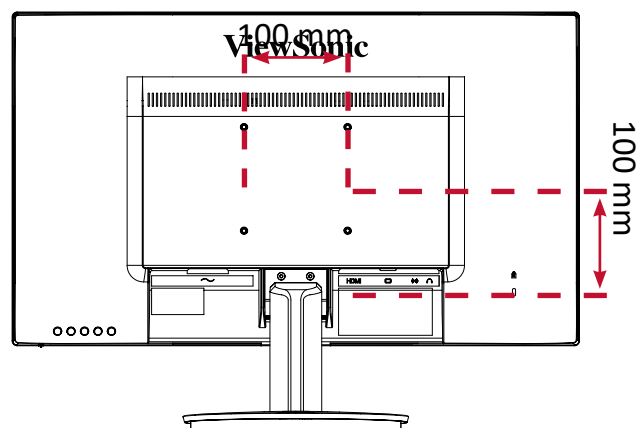


3



注意事項： 本体は常に、平らで安定した面に置いてください。
本体が転倒、落下して、怪我や故障の原因となります。

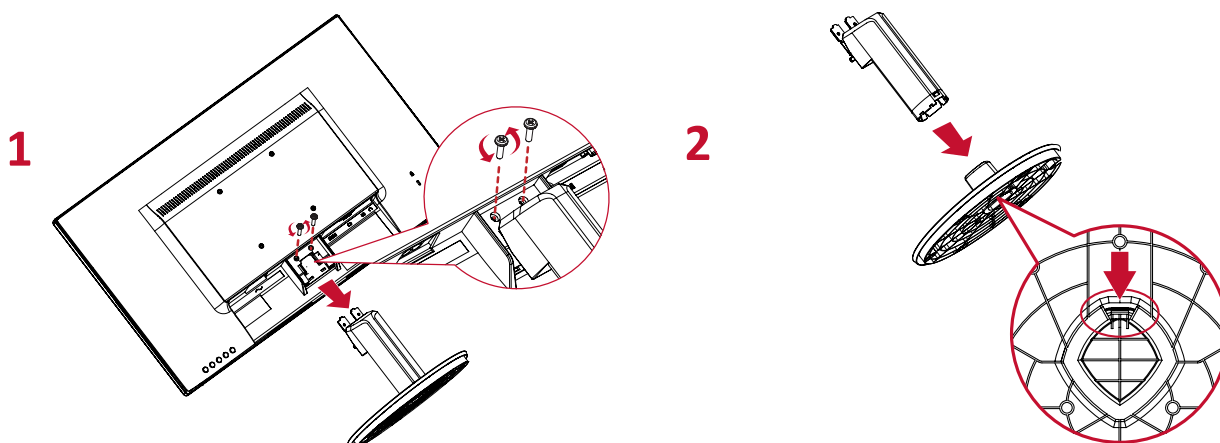
壁かけでご利用する場合



壁取り付けキットの標準寸法については、下の表を参照してください。

最大荷重	穴パターン (W x H)	インターフェイスパ ッド (W x H x D)	ネジ穴径	ネジの仕様 および数量
14 kg	100 x 100 mm	115 x 115 x 2.6 mm	Ø 5 mm	M4 x 10 mm 4個

1. 本体の電源を切り、全てのケーブルを外します。
2. 画面を傷または損傷から保護するために、柔らかい布で表面を覆ってください。次に、画面を下にした状態で、本体を平らで安定した場所に置きます。
3. ディスプレイスタンドを取り外します。



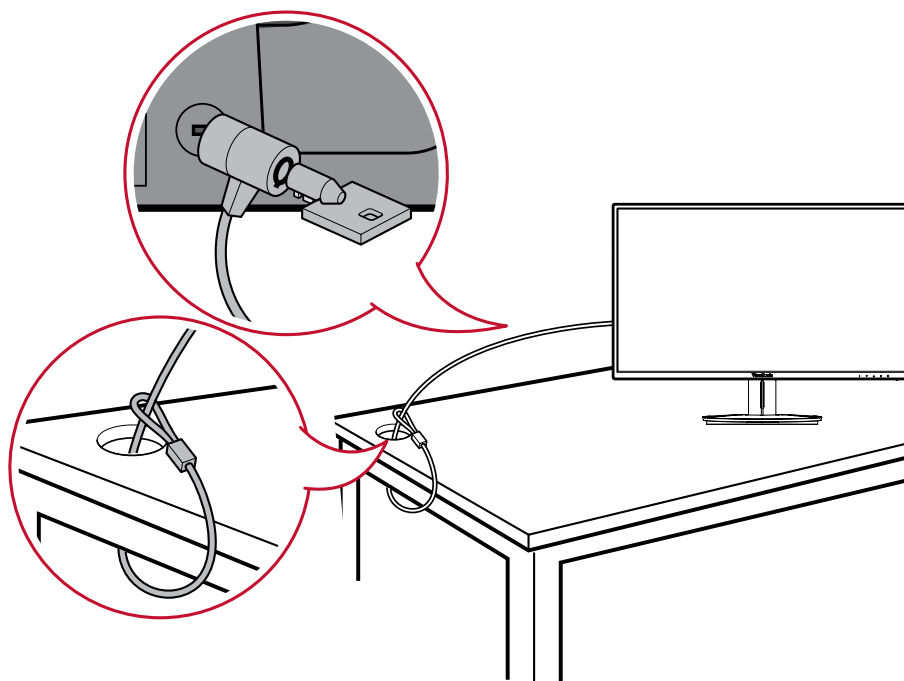
4. 取り付けブラケットを、本体背面にある VESA 取り付け口に取り付けます。
次に 4 本のネジ (M4 × 10mm) で固定します。
5. お客様が購入された市販の壁取り付けキットに付属の取扱説明書に従い、ディスプレイを壁に取り付けます。

セキュリティスロットの使用

本体の盗難を避けるために、セキュリティスロットロックデバイスを使用して、本体を固定物に固定します。

さらに、セキュリティケーブルを使用してディスプレイを壁や固定物に固定すると、ディスプレイの重量を支え、転倒を防ぐことができます。

下図は、テーブルにセキュリティスロットロックデバイスを設定する例です。

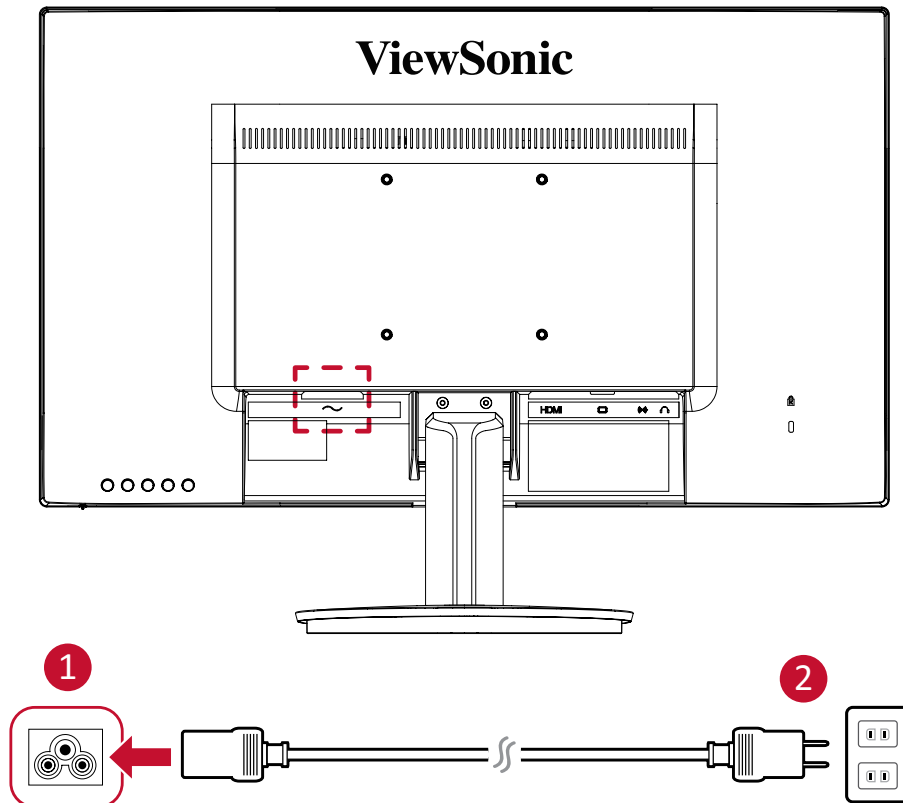


> 本体の接続

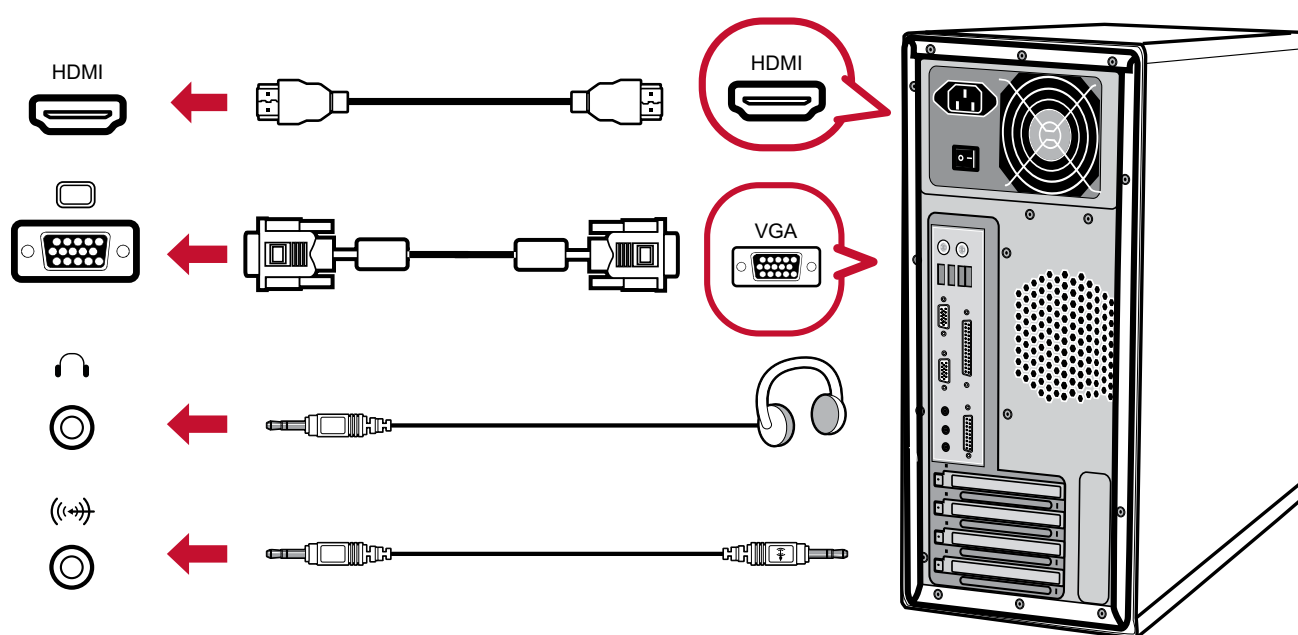
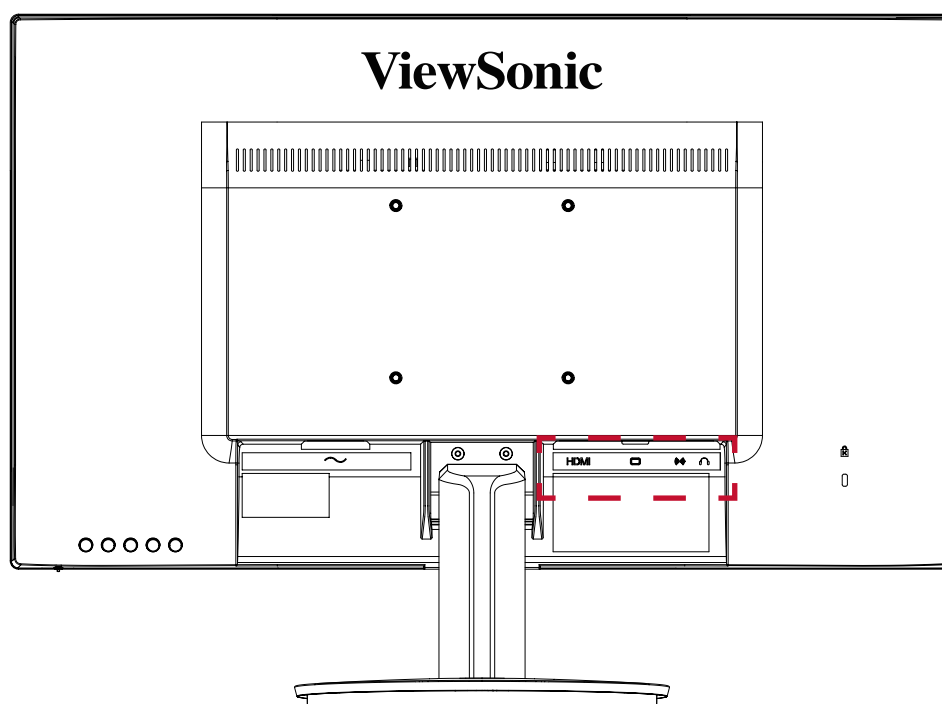
本章では、本体と他の装置との接続方法をご説明します。

電源との接続

1. 電源コードを本体後側のAC入力インジャックに接続します。
2. 電源プラグをコンセントに挿し込みます。



外付け機器との接続



注意事項:

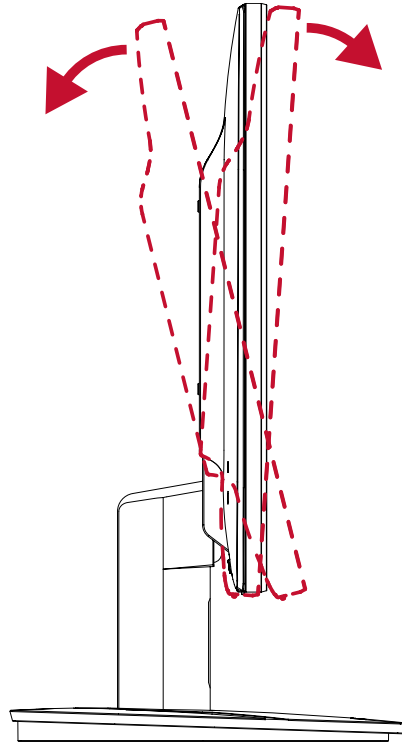
- ディスプレイと外付け機器(PC等)の接続には、同梱の映像ケーブルの中から用途に適したケーブルを1本取り出し、双方の端子に接続してください。
- VA2418-SMH-7 は、VGA ケーブルとオーディオケーブルが同梱されていません。

> ディスプレイの使用

視聴角度の調整

傾き角度調整

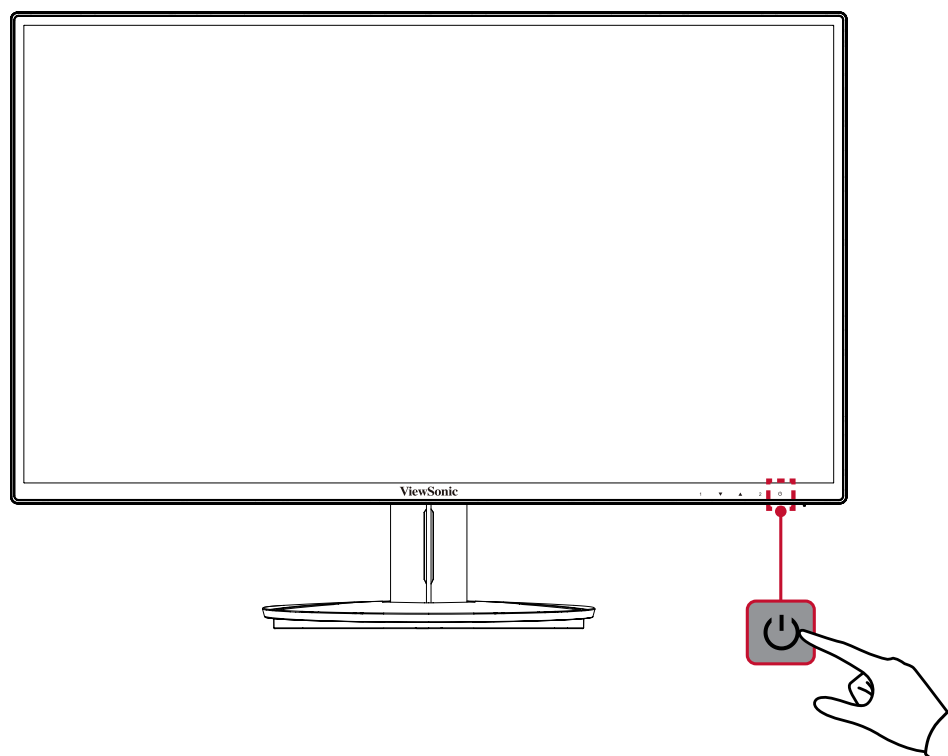
ディスプレイを前後 -5° ～ 22° まで、お好きな表示角度に調整できます。



注意事項： 調整するときは、一方の手でスタンドをしっかりと支え、他方の手でディスプレイを前方または後方に傾きを変えてください。

本体電源のオン／オフ

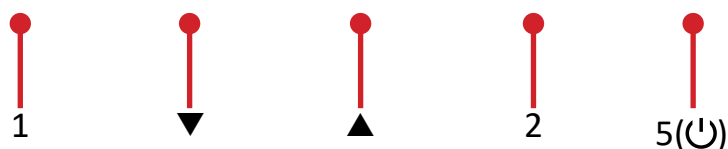
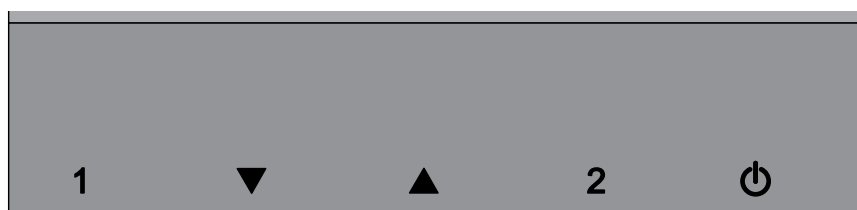
1. 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。
2. 電源ボタンを押して、本体の電源を入れます。
3. 本体の電源を切るには、再度電源ボタンを押します。



注意事項： 本体を長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

コントロールボタンの使用

コントロールボタンを使用すると、ホットキーを有効にし、クイックメニューとオンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューにアクセスにし、設定変更が可能になります。












OSD メインメニュー

1 ボタンを押すと OSD メインメニューにアクセスします。





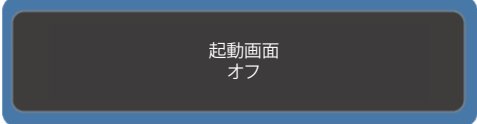


注意事項： OSDメニューの下に表示されるキーガイドに従ってオプションを選択するか、▼と▲ボタンを使って調整を行います。

メニュー	詳細
 自動画像調整	画像表示の位置を自動的に最適化にします。
 コントラスト / 輝度	コントラストと明るさのレベルを調整します。
 入力選択	入力ソースを選択します。
 音声調整	音量やミュートを設定し、音声入力ソースを選択します。
 カラー調整	プリセットされたカラー設定を選択するか、ユーザーの好みにカスタマイズすることもできます。
 インフォメーション	現在の解像度、周波数、ピクセルクロック数、モデル番号、シリアル番号などの情報が表示されます。
 画像調整	様々な基本的な画像設定を調整します。
 設定メニュー	OSD メニューに関する設定を調整します。
 メモリーリセット	ディスプレイを工場出荷時の設定に戻します。

ホットキー

ディスプレイ上のメインメニューがオフの場合、コントロールボタンを使用して特別な機能にアクセスできます。

ボタン	詳細
1+ ▲	<p>1+ ▲ のボタンを同時に長押しして、OSDメニューのロック/ロック解除を行います。</p> <p>1+ ▲ のボタンを長押しすると、設定変更メッセージが表示されます。そのままボタンを10 秒間長押しして、ロック/ロック解除をします。</p> <div> OSDボタンロック設定中 Progress bar with 8 seconds remaining.</div> <p>ロックされている場合は、下図のメッセージが画面に表示されます。</p> <div> OSDボタンロック</div>
1+ ▼	<p>1+ ▼ のボタンを同時に長押しして、電源ボタンのロック/ロック解除を行います。</p> <p>1+ ▼ ボタンを長押しすると、設定変更メッセージが表示されます。そのままボタンを10 秒間長押しして、ロック/ロック解除をします。</p> <div> 電源ボタンロック設定中 Progress bar with 8 seconds remaining.</div> <p>ロックされている場合は、下図のメッセージが画面に表示されます。</p> <div> 電源ボタンロック</div>
2+ ▲	<p>本体に電源が入っている時に、2+ ▲ ボタンを同時に押すと起動画面の表示／非表示を切り替えます。</p> <div> 起動画面 オフ</div>

ボタン	詳細
2 + ▼	<p>本体に電源が入っている時に、2 + ▼ ボタンを同時に押すと DDC/CI と DDC/2B の設定を切り替えます。</p> <p>注意事項 DDC/CI is the default setting.</p> <div data-bbox="523 367 1283 465"> <div>DDC / CI</div> <div>DDC / 2B</div> </div>
▼ 5秒間 長押し	<p>▼ ボタンを 5 秒間長押しすると、下記の順番で色空間設定を切り替えます。自動 / RGB(0-255) / RGB(16-235) / YCC(0-255) / YCC(16-235)</p> <div data-bbox="700 654 1102 1256"> <div>AUTO</div> <div>RGB (0-255)</div> <div>RGB (16-235)</div> <div>YOC (0-255)</div> <div>YOC (16-235)</div> </div>
▲	▲ ボタンを押すと Viewモードにアクセスします。
▼	▼ ボタンを押すと Blue Light Filter 機能を調整できます。
2	OSD メニューが表示されていない場合、2 ボタンを押すと入力ソースを切り替えます。

設定

一般的な操作

1. 1 のボタンを押すと、OSD メインメニューが表示されます。



2. ▼ または ▲ ボタンを使って、メインメニューを選択します。次に、2 のボタンを押して選択されたメニューに入ります。



3. ▼ または ▲ ボタンを使って、オプションを選択するか、2 のボタンを押してサブメニューに入ります。



4. ▼ または ▲ ボタンを使って設定を調整するか、2 のボタンを押して変更を適用にします。



注意事項：一部のオプションの調整では、選択を確定するために2ボタンを押す必要がありません。OSDメニュー最下部のキーガイドに従って、オプションを選択または調整してください。

OSD メインメニュー構成

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
自動画像調整			
コントラスト / 輝度	コントラスト	(-/+, 0~100)	
	輝度	(-/+, 0~100)	
入力選択	D-Sub		
	HDMI		
音声調整	音量	(-/+, 0~100)	
	ミュート	オン	
		オフ	
カラー調整	sRGB		
	青色の濃さ		
	寒色		
	標準		
	暖色		
	ユーザーカラー設定	赤	(-/+, 0~100)
		緑	(-/+, 0~100)
		青	(-/+, 0~100)
インフォメーション			

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
画像調整	水平 / 垂直位置	水平位置	(-/+, 0~100)
		垂直位置	(-/+, 0~100)
	水平サイズ	(-/+, 0~100)	
	微調整	(-/+, 0~100)	
	シャープネス	(-/+, 0/25/50/75/100)	
	ダイナミック コントラスト	On	
		Off	
	応答速度	標準	
		高速	
		超高速	
	アスペクト比	4:3	
		全画面	
	オーバースキャン	オン	
		オフ	
	エコモード	標準	
		最適化	
		省電力モード	
	ViewMode	標準	
		ゲーム	
		映画	
		ウェブ	
		テキスト	
		モノクロ	
	Blue Light Filter	(-/+, 0~100)	

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
設定メニュー	言語選択	English	
		Français	
		Deutsch	
		Español	
		Italiano	
		Suomi	
		Русский	
		Türkçe	
		日本語	
		한국어	
		繁體中文	
		简体中文	
		解像度のお知らせ	
	オフ		
	OSD 位置	水平位置	(-/+, 0~100)
		垂直位置	(-/+, 0~100)
	OSD 表示時間	(-/+, 5/15/30/60)	
	OSD 背景	オン	
		オフ	
	自動電源オフ	オン	
		オフ	
	電源インジケーター	オン	
		オフ	
	スリープ	30 分	
		45 分	
		60 分	
		120 分	
		オフ	
	メモリーリセット		

> 付録

仕様

項目	区分	仕様
LCD	タイプ	IPS, TFT、アクティブマトリックス 1920 x 1080 LCD; 0.275 (H)mm x 0.275 (V)mm ピクセルピッチ
	画面サイズ	60 cm, 23.8" インチ
	カラーフィルタ	RGB 垂直ストライプ
	表面素材	ノングレア、3Hハードコート加工
入力信号	ビデオシンク	TMDs デジタル (100 Ω) HDMI: f _h 24-86 KHz, f _v 48-75 Hz Analog: f _h 24-86 KHz, f _v 48-75 Hz
互換性	PC	1920×1080ピクセル以下
	Macintosh	1920×1080ピクセル以下
	推奨周波数	1920 x 1080 @ 60Hz
解像度 ¹	対応	<ul style="list-style-type: none"> • 1920 x 1080 @ 50, 60, 75Hz • 1680 x 1050 @ 60Hz • 1600 x 1200 @ 60Hz • 1600 x 900 @ 60Hz • 1440 x 900 @ 60, 75Hz • 1400 x 1050 @ 60Hz • 1366 x 768 @ 60Hz • 1360 x 768 @ 60Hz • 1280 x 1024 @ 60, 75Hz • 1280 x 960 @ 60, 75Hz • 1280 x 800 @ 60, 75Hz • 1280 x 768 @ 60, 75Hz • 1280 x 720 @ 50, 60Hz • 1152 x 900 @ 66Hz • 1152 x 870 @ 75Hz • 1152 x 864 @ 75Hz • 1024 x 768 @ 60, 70, 72, 75Hz • 832 x 624 @ 75Hz • 800 x 600 @ 56, 60, 72, 75Hz • 720 x 576 @ 50Hz • 720 x 480 @ 60Hz • 720 x 400 @ 70Hz • 640 x 480 @ 50, 60, 67, 72, 75Hz • 640 x 400 @ 60, 70Hz • 640 x 350 @ 70Hz
電源アダプタ ²	入力電圧	100-240VAC, 50/60Hz (自動切替)
表示領域	全領域 (H × V)	527 x 296.5 mm (20.75" x 11.67")
動作環境	気温	0° C～40° C (32° F～104° F)
	湿度	20%～90% (結露なきこと)
	高度	5 km (16, 404フィート)

項目	区分	仕様
保管環境	気温	-20° C～60° C (-4° F～140° F)
	湿度	5%～90% (結露なきこと)
	高度	12.1 km (40,000フィート)
寸法	寸法 (W x H x D)	547.8 x 404 x 217.8 mm (21.6" x 15.9" x 8.6")
VESAマウント	寸法	100 x 100 mm
重量	寸法	3.6 kg (7.9 lbs)
消費電力	オン ³	27W (標準)
	オフ	< 0.3W

¹ グラフィックカードをご使用の際は、仕様表の値を超える数値を設定するとディスプレイの故障につながる恐れがあるためご注意ください。

² ViewSonic®製または認定されたメーカー製の電源アダプタのみをご使用してください。

³ 試験条件はEEL標準に従ったものです。

用語説明

本章では、全てのLCDディスプレイモデルで使用される用語について説明します。全ての用語は、アルファベット順に記載しております。

注意事項： お使いのディスプレイに該当しない条項もあります。

アルファベット順

B

Blue Light Filter

刺激の強いブルーライトをフィルタリングし、ユーザーが更に快適に使用できるようにします。

V

ViewMode

「標準」「映画」「ウェブ」「テキスト」「MAC」「モノクロ」があらかじめ設定されております。さまざまな用途に合わせて選択ができ、最適な状態で使用いただけます。

五十音順

い

色温度

特定の色温度を選択し、更にカスタマイズした視聴設定をすることができます。

デフォルト	初期値
sRGB	Windows システムの標準色域
青色の濃さ	色温度 9300K に設定する。
寒色	色温度 7500K に設定する。
標準	標準が色温度のデフォルト設定になっています。 通常はこちらを使用することをお勧めします。
暖色	色温度 5000K に設定する。

色空間

色空間をRGBまたはYUVから選択し、ディスプレイからの色出力を変更することができます。

インフォメーション

解像度、周波数、ピクセルクロック数、モデル番号、シリアル番号などの情報が表示されます。

お オーバースキャン
アスペクト比を変更せずに画面サイズに合わせて画面を引き延ばします。

応答速度

応答時間を調整し、モアレやぼやけ、ゴーストのない滑らかな画像を表示します。応答時間を高速にすると、動きの速いゲームをするときや、スポーツやアクション映画を観る際に素晴らしい、高品質の映像をご提供します。

音声調整

音量調整やミュート設定を行うことができます。

か 解像度のお知らせ
解像度が正しくない場合にユーザーにお知らせします。

画像調整

さまざまな画面調整をすることができます。

カラー調整

ユーザーのニーズに合わせて色設定を調節できるように、複数の色調整モードが提供されています。

き 輝度
バックライトの輝度を調整します。

け ゲームモード
ゲームに特化した表示設定です。あらかじめ FPS、RTS、MOBA ゲームに最適化された設定が用意されています。

こ コントラスト
画面の明暗を調整することができます。

し **シャープネス**
画像の鮮明さを調整します。

自動画像調整

入力信号のサイズ設定、中央揃え、微調整を自動的に行い、歪みを排除します。

自動検出

現在の入力選択の信号がない場合、ディスプレイは自動的に次の入力オプションに切り替わります。一部のモデルでは、この機能はデフォルト無効になっています。

せ **設定メニュー**
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの設定ができます。

に **入力選択**
ディスプレイで利用できる入力を切り替えます。

め **メモリーリセット**
工場出荷時の設定に戻します。

注意事項：「言語選択」「電源ロック設定」は設定された言語のまま保持されます。

り **リセット**
ディスプレイの ViewMode 設定をリセットします。

トラブルシューティング

本章では、ディスプレイをご使用するにあたり、発生する可能性がある問題と対処方法を記載します。

問題	解決策
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none">• 本体の電源が入っていることを確認してください。電源が入っていない場合は、電源ボタンを押して、本体の電源を入れます。• 電源コードがディスプレイにしっかりと接続されていることを確認してください。• 別の電気装置をコンセントに差し込み、コンセントが電力を供給していることを確認してください。
電源が入っているが、画面に何も表示されない。	<ul style="list-style-type: none">• ビデオケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されているかご確認ください。• 明るさとコントラストの設定を調整してください。• 正しい入力形式が選択されているかご確認ください。
色が違う、又はおかしい。	<ul style="list-style-type: none">• いずれかの色（赤、緑、青）が欠けている場合は、ビデオケーブルがしっかりと接続されているかご確認ください。 コネクタが緩んでいたり、破損している場合は接続不良の可能性があります。• ディスプレイを他のコンピュータに接続してご確認ください。
画像が明る過ぎる、又は暗すぎる。	<ul style="list-style-type: none">• 明るさとコントラストの設定を調整してください。• ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
画面がちらつく、点滅する。	<ul style="list-style-type: none">• ディスプレイをコンピュータに接続しているビデオケーブルが、正しい状態でしっかりと接続されているかご確認ください。• 正しい入力源が選択されているかご確認ください。• ビデオケーブルコネクタ端子が破損していないかご確認ください。
画像がぼやけている。	<ul style="list-style-type: none">• 解像度を正しいアスペクト比に合わせるように調整します。• ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
画面が正しく中央に配置されていない。	<ul style="list-style-type: none">• OSDメニューから水平および垂直位置を調整してください。• アスペクト比をご確認ください。• ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットしてください。
画面が黄色い。	<ul style="list-style-type: none">• Blue Light Filterがオフになっている事を確認してください。

問題	解決策
OSDメニューが画面に表示されない、OSDコントロールにアクセスできない。	<ul style="list-style-type: none"> • OSD メニューがロックされていないかご確認ください。ロックされている場合は、1 + ▲ のボタンを10秒間長押ししてロックを解除してください。 • ディスプレイの電源を切り、電源コードを抜いて挿し直してください。その後、ディスプレイの電源を再度入れてください。 • ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットしてください。
コントロールボタンが使えない。	<ul style="list-style-type: none"> • 一度に一つのボタンのみを押してください。 • ディスプレイ、パソコンを再起動してください。
OSDメニューに選択できない項目がある。	<ul style="list-style-type: none"> • ViewMode または入力ソースを調整してみてください。 • ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットしてください。
音が出ない、又は音量が小さい。	<ul style="list-style-type: none"> • イヤホン/ヘッドホンを使用する場合は、ミニステレオジャックが接続されていることをご確認ください。 • 音量がミュートされていたり、0 に設定されていないかご確認ください。 • 音声入力入力設定が正しく設定されているかご確認ください。
ディスプレイが、調整できない。	<ul style="list-style-type: none"> • ディスプレイの周囲に障害物がないことを確認の上、十分なスペースを確保してください。
外付けデバイスを接続しても、画面に画像が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • ディスプレイの電源が入っていることをご確認ください。 • 電源が入っていない場合は、電源ボタンを押して電源を入れてください。コネクタが緩んでいたり、破損している場合は接続不良の可能性があります。 • 明るさとコントラストの設定を調整してください

メンテナンス

お手入れの際の注意

- ディスプレイのお手入れを行う際は、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いておいてください。
- 絶対に画面やケースに直接液体をスプレーしたり、かけたりしないでください。
- ディスプレイは十分注意してお取扱いください。
傷がついた場合、跡が残る可能性があります。

画面のお手入れ

- 清潔で柔らかい不織布で拭いてください。ホコリやゴミを取り除くことができます。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量画面につけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

ケースのお手入れ

- ホコリやゴミのついている場合は、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量ケースにつけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

免責事項

- ViewSonic®では、ディスプレイの画面またはケースに、アンモニアまたはアルコールベースの洗剤を使用することはお勧めいたしません。
- ViewSonic®は、アンモニアやアルコールベースの洗剤の使用に起因する損傷の一切の責任を負いません。

> 規制およびサービス情報

コンプライアンス情報

本セクションでは、関連するすべての要件と規制に関する声明を扱います。確認された対応用途は、本体上の銘板ラベルおよび関連マーキングを参照してください。

RoHS2 コンプライアンス宣言

本製品は、欧州議会および理事会指令 2011/65/EU (電気・電子機器における特定の有害物質の使用制限に関する指令 (RoHS2 指令)) に準拠して設計・製造されており、欧州技術適合委員会 (TAC) が発行する以下の最大濃度値に適合しているとみなされます。

物質	提案された最大濃度	実際の濃度
鉛 (Pb)	0.1%	< 0.1%
水銀 (Hg)	0.1%	< 0.1%
カドミウム (Cd)	0.01%	< 0.01%
六価クロム (Cr6+)	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ビフェニル (PBB)	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ビス (2-エチルヘキシル) (DEHP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ブチルベンジル (BBP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジブチル (DBP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジイソブチル (DIBP)	0.1%	< 0.1%

上記のような製品の特定のコンポーネントは、下記の RoHS2 指令の附属書 III の下で免除されています。

- 以下を超えない特殊用途用冷陰極蛍光灯および外部電極蛍光灯 (CCFL および EEFL) の水銀 (ランプあたり):
 - » 短いランプ (500mm): ランプあたり最大 3.5 mg。
 - » 中程度のランプ (500 mm ~ 1,500 mm): ランプあたり最大 5 mg。
 - » 長いランプ (1,500 mm 以上): ランプあたり最大 13 mg。
- 陰極線管のガラス中の鉛。
- 重量 0.2 % を超えない蛍光灯のガラス中の鉛。
- 重量 0.4 % までの鉛を含むアルミニウムの合金元素としての鉛。
- 鉛を重量 4 % まで含有する銅合金。
- 高融点温度はんだ中の鉛 (すなわち、鉛を重量 85 % 以上含む鉛ベースの合金)。
- コンデンサに誘電体セラミック以外のガラスまたはセラミックの鉛を含む電気および電子部品 (例えば圧電素子、ガラス、セラミックマトリックス化合物中)。

著作権情報

Copyright© ViewSonic Corporation, 2020.All rights reserved.

Macintosh 及び Power Macintosh はアップル社 Apple Inc. の登録商標です。

Microsoft、Windows 及び Windows ロゴは米国及び他諸国のマイクロソフト社の登録商標です。

ViewSonic 及び 3 羽の鳥のロゴは ViewSonic 社の登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の登録商標です。DPMS、DisplayPort 及び DDC は VESA の商標です。

ENERGY STAR® は米国環境保護庁 (EPA) の登録商標です。

ENERGY STAR® パートナーとして、ViewSonic® Corporation は本製品がエネルギー効率のための ENERGY STAR® ガイドラインに準拠することを決定しています。

免責条項

ViewSonic® Corporation は、本書における技術的または編集上の誤りについてその責を負いません。また、本資料の提供または本製品の動作或いは使用に起因する二次的または間接的損害についてもその責を負いません。

製品の継続的な品質向上のために、ViewSonic® Corporation は製品の仕様を予告なしに変更することができます。本文書の内容は予告なしに変更されることがあります。

本書のいかなる部分も、ViewSonic® Corporation から事前に書面による許可を得ることなく、いかなる方法によっても無断で複写、複製、転送することを禁じます。

カスタマーサポート

技術サポート、製品サービスについては下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.viewsonic.com/jp/support/>

製品サポート、修理、その他お問い合わせについては、
下記ウェブサイトからお送りください。

<https://www.viewsonic.com/jp/contact/>

注意事項：製品のシリアル番号が必要です。

